

市政報告 発刊のご挨拶

皆さま、こんにちは。日頃より市政に対する温かいご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、令和6年12月定例会における一般質問の内容をまとめた市政報告を発刊いたしました。本報告では、不登校児童生徒の支援、選挙事務の改善など、皆さまの生活に直結する課題について、私の取り組みをご紹介します。

近年、不登校児童生徒の増加が社会問題となる中、学校統廃合後の空き校舎を活用した「学びの多様化学校」の設置や、校内サポートルームの拡充を提案し、教育環境の充実に努めています。また、開票事務の負担軽減や若年層の投票率向上策として、翌日開票の導入や移動式期日前投票所の設置を提案しました。

今後も、市民の皆さまの声を真摯に受け止め、より良い市政の実現に向けて尽力してまいります。本報告が、皆さまの市政への関心を深める一助となれば幸いです。

引き続きのご指導・ご支援をお願い申し上げます。

ORANGE

かな

おか

Tabahiro Kanaoka News

金岡たかひろ

議会活動報告書



Profile

金岡 貴裕 かなおか たかひろ

●1981年3月2日 富山市生まれ

- ・鵜坂小学校
- ・富山大学教育学部附属中学校
- ・富山中部高校
- ・新潟大学教育人間科学部 卒業

富山市議会
議員
最年少！

●2004年 北陸銀行

●2006年 富山国際学園

●2021年 富山市議会議員初当選

資格 北陸ビジネス福祉専門学校で学び、
精神保健福祉士資格を取得・防災士

趣味 野球（現在も地元チームで活動中！）

家族 父・母・妻・子ども2人

●常任委員会

令R3年度 厚生委員会、R4～6年度 総務文教委員会（R5年度 同副委員長）

●その他の委員会等

R3年度 議会報編集委員会、R3年度～ 予算決算委員会、
R4～5年度 議会改革検討調査会、R4～6年度 政務活動費あり方検討会

●議会以外での役職

R5年度～ 富山地区広域圏事務組合、R5年度 富山市土地開発公社理事

主な活動

- 2012年 富山市青年元気塾 第8期リーダー
富山市スポーツ推進委員（～現在に至る、2014～2015年主任）
- 2013年 鵜坂児童クラブ連合会会長（婦中地区児童クラブ副会長）
- 2015年～ 富山県青年議会 経営企画委員長、2016 教育警務委員長、
2017年 農林水産委員長
- 2019年～ 富山市14地区（婦中町）体育協会 事業部長、理事長、事務局長
- 2021年～ 上婦負少年野球連盟副会長、富山西硬式野球クラブ代表
- 2024年～ 富山県テコンドー協会会長、富山県キンボールスポーツ連盟理事



金岡たかひろ後援会

TEL 090-7080-1934

HP



Facebook



Instagram



LINE



日頃の情報はこちらから

富山市議会 一般質問

不登校児童、生徒の居場所について。

学校跡地の利活用について

金岡 不登校児童の受け入れ先が少ない現状。不登校特例校の設置をもとめているが、コスト面も考え学校跡地を「学びの多様化学校」として利活用したらどうか。

教育委員会事務局長 「学びの多様化学校」は、学校型（独立して設置されるタイプ）、分教室型（一部の学級のみ多様化学校として指定されたタイプ）がある。学校型として運営する場合には新たに校舎を確保する必要がある為、施設整備に多大なコストが生じる。空き校舎を活用することでコストを抑えることが出来るが、統廃合による空き校舎は郊外にある為、通学手段については配慮する必要がある。これらの事を念頭におきながら施設形態や規模の選定について考えていきたい。

金岡 知人の子供がコロナ禍から不登校になったが、適応指導施設には通えた結果、明るくなり中学校には行きたいとの声も聞いた。これも通勤途中に送迎できるから可能だった。どこに住んでいても通えるように複数校の設置を是非とも検討していただきたい。

校内サポートルームについて

金岡 不登校児童に限らず学校にはいけるが、教室には入りづらい子供に一定の効果があると聞いた校内サポートルームにおける子供たちの過ごし方、指導員の現状はどうか。

教育長 校内サポートルームについては児童生徒が思い思いの心のより所になることがコンセプトであり、やりたいことを選択して決定できる為、自分のペースで学習できる。指導員については学校の火曜日に四時間活動しており教育経験者の人材の中から本事業の内容を理解し生徒ひとりひとりに支援していただける人に協力していただいている。

金岡 校内サポートルームは文科省でも効果あるといわれているが、指導員の不足で活動の時間も少ない。現状の不登校児を理解できる研修を地元のボランティアの方にうけてもらい人材を育成するののも一つの解決策と考えるがどうか。

教育長 校内サポートルームの人材は専門性が求められる為、教職経験や教育相談経験がある指導員を配置した。校内サポートルームを配置した学校からは自分で一日の過ごし方を決めることで今までより意欲的に学習や様々な活動を行える。指導員や他の生徒との交流により社会性を身に着けるきっかけとなった。との報告を受けており専門性がある指導員のもとに成果をあげている。指導員に関してはボランティアも含め慎重に考える必要がある。

金岡 不登校に関して本人・家族の問題と思っている方も多いが多様化している社会で居場所を用意する必要があると考えるが教育委員会の見解は。

教育長 様々な不登校児童に対する施策を施してきたが、不登校児は増加している。学校内外で相談を受けていない児童生徒についてメタバースの活用も考えている。自宅にしながらインターネットを通じて他社と繋がりをもて学習コンテンツも充実させることを考えている。

金岡 メタバースにより人との交流は人と直接交流できにくい子供にとって希望がもてると思う。対応も多様化するので、誰一人取り残されない社会の実現に向けて頑張っていきたいと思う。

選挙について。

金岡 開票事務について即日開票が深夜に及ぶこともあるが職員の負担について聞く。

選挙管理委員会事務局長 投開票に従事した職員は、翌日も業務に影響が出ないように通常通り勤務しているので休日返上で連続勤務する職員の負担は大きいものと理解している。

金岡 職員の負担も多いので場合によっては翌日開票でも良いのではないかと考えるがどうか。

選挙管理委員会事務局長 翌日開票の場合、職員の負担も減らせるかと思うが翌日の市役所を機能させる為には困難かと思う。選挙結果を速やかに伝える既定は重要なので即日開票を考えているが職員の負担を減らせるよう努力したい。

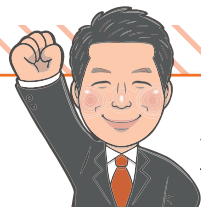
金岡 職員・支援者の負担も考えても翌日開票も検討していただきたい。

臨時の期日前投票所について

金岡 若年層の投票率向上についてだが、市内高等学校、学校機関において臨時の期日前投票所の設置を求めるがどうか。

選挙管理委員会事務局長 選挙管理委員会では若年層の投票率向上のための臨時期日前投票所は多額な費用がかかる為、費用対効果が低いと考えられる。臨時期日前投票所は地理的な配置を考慮し現状維持を考えている。

金岡 学生も初めての選挙が学校で出来ると安心でき投票率にも影響が出る。若年層の投票率を全国一に引き上げて若者の夢や希望が叶いやすい富山市にしたいと思っているので前向き検討して欲しい。



活動報告



スポーツ推進委員として宮野のキンボール大会

キンボールは、誰でも楽しめる生涯スポーツ。スポーツ推進委員として、また、富山県キンボールスポーツ連盟の理事として、大会運営や普及活動にも力を入れています！皆さんもぜひ体験してみてください。

